

掛川市教育委員会定例会議事録

会 議 名	平成31年 1 月掛川市教育委員会定例会			
場 所	掛川市役所 5 階 第 2 委員会室			
開催日時	平成31年 1 月30日（水） 午後 3 時00分から午後 4 時05分まで			
出席者	教育長 教育長職務代理者 委員 委員	佐藤嘉晃 戸塚忠治 永田孝明 橋山鈴代 岩尾千佳子	教育部長 こども希望部長 学務課長 社会教育課長 図書館長 スポーツ振興課長 学校教育課主席指導主事 教育政策室長 教育政策室教育政策係長 教育政策室指導主事 教育政策室主任	榛葉貴昭 高川佳都夫 中山弘一 戸塚和美夫 奥野寿夫 山梨実夫 柳瀬昭夫 増田忍 水谷忠史 横井和好 石山尚哲

1 協議事項

- (1) 掛川市公民館条例の一部改正について (資料 1)
- (2) 掛川市吉岡彌生記念館条例の一部改正について (資料 2)
- (3) 掛川市立図書館の平成31年度休館日の試行について (資料 3)
- (4) 掛川市立学校設置条例の一部改正について (資料 4)
- (5) 平成31年度こども希望課主催の教職員研修（案）について (資料 5)
- (6) 掛川市立学校体育施設等使用条例の一部改正について (資料 6)

2 報告事項

- (1) 掛川市内小中学校のあらわれについて (資料 1)
- (2) 平成30年度小中学校卒業式及び平成31年度小中学校入学式について (資料 2)
- (3) 第19回「環境美化教育優良校 協会会長賞 受賞」及び平成30年度「ふじのくに花の都しずおか・花緑コンクール花が自慢のまち部門 最優秀賞 受賞」について (資料 3)
- (4) 平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査について (資料 4)
- (5) 平成31年掛川市成人式について (資料 5)
- (6) 平成30年度市立幼稚園卒園式及び平成31年度市立幼稚園入園式について (資料 6)
- (7) 曾我小学校における民間プール活用の試行について (資料 7)

1 開 会

教育長：教育委員会 1 月定例会を開会する。

2 教育委員会12月定例会議事録の承認について

意見のあった箇所を訂正することとし、承認された。

3 事務報告及び行事予定報告

教育部長から事務報告及び行事予定について、主な事項の説明があった。

4 協議事項

- (1) 掛川市公民館条例の一部改正について
- (2) 掛川市吉岡彌生記念館条例の一部改正について
社会教育課長から協議資料 1 及び 2 のとおり説明があった。

委員：消費税が上がらなければ、この改正は関係ないのか。

社会教育課長：そのとおり。

その他意見はなく、承認された。

- (3) 掛川市立図書館の平成31年度休館日の試行について
図書館長から協議資料3のとおり説明があった。

教育長：土日開館することで、年間何日くらい増加するか。

図書館長：大東・大須賀図書館でそれぞれ4日間増加する。全体で言うと8日間の増加になる。

委員：図書館で働く方々が、それで納得されていればいいかと思うが、それぞれ御家庭がある中で、休みの調整をされるということか。

図書館長：職員にも説明はして理解を得て、利用者の方がせっかく来てくれても、がっかりして帰ることがないようにしたい。職員は平日に休む。ただ一気にはできないので、3館とも祝日は全部開館することはできない。平日については中央図書館だけにさせていただく。

その他意見はなく、承認された。

- (4) 掛川市立学校設置条例の一部改正について
こども希望部長から協議資料4のとおり説明があった。

意見はなく、承認された。

- (5) 平成31年度こども希望課主催の教職員研修（案）について
こども希望部長から報告資料5のとおり説明があった。

委員：公立の方が、これも含めるので研修の機会が多いということになるのか。

こども希望部長：私立の独自の研修は、それぞれの園でやっただいてるので、そこまでは市で関知はしない。共通にスキルアップを図るための組織として、乳幼児教育未来学会で実施し、ここに記載したものは、公立の園に勤務する職員のための研修会となる。

委員：園が民間委託になると、中身の経営がなかなか見えにくくなってくるかと思うが、指導する保育士だったり、幼稚園教員だったり、人材の質の問題があるので、そうした民間委託になった時は、市と切り離して考えなければいけなくなってくるわけだが、民間になってもそちらの方の人材育成もきちんとやっていただきたいと思う。

こども希望部長：おっしゃるとおり。旧掛川区域で幼保の再編を行って、幼保園にした時に、実は幼保園ができてから、民間にお願いした後10年間は、市が毎年訪問をして幼児教育・保育の状況をきちんと教えていただくということで協定を結んでいた。南部の再編についても、基本的に施設は市が100%補助をして建てていただくこともあるが、民間が運営するから、全部民間に任せるということではなくて、きちんと掛川市の子どもたちを育成していただく施設ということで、市もきっちり協定を結んだりして、その園経営等にもしっかりとこちらも把握をし、職員の資質向上にも官民協働で取り組んでいくことを考えている。さらに幼児教育指導主事が1名、非常勤で幼児教育専門官1名の2名で対応しているが、その指導主事は基本的には公立園の職員の指導がメイン。これはまだ私案の段階だが、将来的には南部の民営化が進んでくると、公立園が減ってくるので、そうした時に掛川の子どもたちの育成を担っていただく人たち全体への指導とか、共通認識をするという意味合いで、市の責任を持って民間の施設の先生方に対するスキルアップもやるということで、指導主事を増やしていければと思っている。

その他意見はなく、承認された。

- (6) 掛川市立学校体育施設等使用条例の一部改正について
スポーツ振興課長から協議資料6のとおり説明があった。

意見はなく、承認された。

5 報告事項

- (1) 掛川市内小中学校のあらわれについて
学校教育課主席指導主事から報告資料1のとおり報告があった。

委員：不登校85件の7日以上欠席というのは、病気も入るのか。

学校教育課主席指導主事：病気も入る。

委員：インフルエンザが流行ってきたこともあるのか。

学校教育課主席指導主事：インフルエンザは出席停止となるので、入らない。

委員：85件は多い。私の娘が通っている中学校で、不登校で2年3年と行っていない子が、この間お正月に家に来てくれた。その子のおばあちゃんと話をしたら、それでも行ける学校を先生が一生懸命探してくれて、高校に進学して高校に行ったらがんばろうと思うと言っていた。小学校から中学校に上がるのも気をつけなければいけないが、何か希望が持てるようなものを見つけてあげてくれば、不登校の子たちでも新しく道が開けるのでは。おばあちゃんに「おばあちゃん、ぼくが悪かった。」と言ってくれたということを知ったので、希望が持てるように指導を綿密にしてあげれば、実際に85件出ている、生きていける力をつける心を探してあげていただきたいと思います。先生同士が綿密に連携して、他の学校の先生が、こういう形を取るといいと教えてくれたから、その先生がそういう指導ができた聞いた。先生同士の連携が他の学校でもできていることを教えていただいて安心したという報告をさせてもらった。

委員：深夜徘徊と建造物侵入は、どこに侵入したのか。

学校教育課主席指導主事：夜に複数の学校の生徒5人で、同級生の相手のお宅に行き、ドアを叩いたり、怒鳴ったりして、その子の中に入った。よその建物ということではない。

委員：いじめとか何かトラブルなのか。

学校教育課主席指導主事：これは元々はネットが原因で、ボタンの掛け違いのようなもので揉めて、トラブルになったという話を聞いている。

委員：中学生が夜中に押し掛けるといのは、今後エスカレートしなければいいが。

委員：この件数というのは、何人ではなくて、1ヶ月の間に何回休んだ、1日登校した、また休んだとなると2件になるのか。

学校教育課主席指導主事：そうはならない。人数と思ってもらいたい。これについては、月7日以上欠席があった児童・生徒については、一度登録されてしまうと、その年はずっと報告が上がってくる。逆に復帰した子も二人ほどいる。実数で言うと83人になっている。

- (2) 平成30年度小中学校卒業式及び平成31年度小中学校入学式について
学校教育課主席指導主事から報告資料2のとおり報告があった。

- (3) 第19回「環境美化教育優良校 協会会長賞 受賞」及び平成30年度「ふじのくに花の都しずおか・花緑コンクール花が自慢のまち部門 最優秀賞 受賞」について

学校教育課主席指導主事から報告資料3のとおり報告があった。

- (4) 平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査について
学校教育課主席指導主事から報告資料4のとおり報告があった。
- (5) 平成31年掛川市成人式について
社会教育課長から報告資料5のとおり報告があった。
- (6) 平成30年度市立幼稚園卒園式及び平成31年度市立幼稚園入園式について
こども希望部長から報告資料6のとおり報告があった。
- (7) 曾我小学校における民間プール活用の試行について
学務課長から報告資料7のとおり報告があった。

委員：民間プールはどこにあるのか。

学務課長：まだ予算上程前なのではっきりは言えないが、見積もりは市内の民間プールの業者からいただいている。

委員：去年夏のプールが中止になった時点で、こうなっていくのではないかと思った。

委員：夏のプールが中止になったのか。

委員：中止になった所があった。水温が30℃以上になるとなくなるのでは。

委員：保護者が夏休みプール当番で、多い時は11日くらいプール開放があって、地区ごとにプールの開放時間が午前、午後に決まるが、先生方がそれに合わせて、算数の補習とかをやってくださって、保護者としてはとても助かったが、これだけ暑くなると補習もできないし、プールも無理というので、去年中止になった。その時点できっと、こうなっていくのではないかという予想はしていると思う。

委員：学校の側にそういう施設があるといいが、ない学校はどうしていくかを考えないといけない。学校と学校の間にプールを作って送迎して回した方が予算が掛からないのか、そういう形だと思う。大浜中にいる先生が、文部科学省に出向していた時に、韓国の船が水没した事故があって、韓国から視察に来て、何で日本には小中学校にプールがあるかと質問された。韓国には学校にプールがない。自分の命を守るために水泳をやるという話をしたら、プールの教育は基本的には大事であるというのが向こうに伝わったと話していた。韓国は学校にプールがないので、水泳教室に行かないかぎり、学校の授業にないそうである。水泳の授業は必要だと思う。

委員：いろんな所が老朽化してくると、他の学校でもこういうことはあり得る。今学園化の中で、例えばある中学校とか一つ拠点の学校にしっかりとしたプールを造って、バスの送迎が認められるなら、そこをみんなで共用することも出てくるのではないかと思う。もう一つは、そのプールが防火水槽としての役割もあるので、老朽化して潰してしまうのではなくて、防火水槽として維持管理することも学校教育の範疇の施設を使うが、防災の観点からも大事。1年試行してもらって、民間が近くにある学校は良いが、ない所は複数の学校で共用する検討も必要ではないかと思う。

教育長：今年は特に暑かったということもあって熱中症対策、気象の関係でも高温注意報がほとんど毎日出たような状況だった。そういった状況下だと、炎天下でプールの水に入って泳ぐことも非常に危険だということで、ほとんどの小学校でプール開放を取りやめることになった。実際にプール開放をしていると、遠方から、中には4km近い所から歩いて、プールのために学校へ来るお子さんがいて、逆の言い方をすると、そこまでしてやる必要があるのかという問題も保護者の方から出てきたこともあった。学校の方も非常に困って、子どものためにやることは必要だが、一方で非常に危険も伴うということで、校長会とも相談しながら、

来年度だが、こういった危険な天候の状況下があるとしたら、プール開放は実施しない。ただし、各学校のいろいろな状況があるので、学校で考えて、学校長の判断で実施する場合もあり得る。教育委員会としては、熱中症対策、高温注意報が出ている時には、基本的には実施しないことを校長会には申し伝えていることを御承知おきいただきたい。

6 その他

(1) MOA美術館による鑑賞の出前授業について

学校教育課主席指導主事から当日配布された資料のとおり報告があった。

(2) 次回以降教育委員会定例会の日程等について

ア 教育委員会 2 月定例会

平成31年 2 月22日（金） 午後 1 時30分

掛川市役所南館 教育委員会室

イ 教育委員会 3 月定例会

平成31年 3 月27日（水） 午後 1 時30分

掛川市役所南館 教育委員会室

(3) その他の予定について

ア 人権講演会

日 時：平成31年 2 月11日（月） 午後 1 時30分から午後 3 時まで

場 所：文化会館シオーネ 小ホール

講 師：塩田真吾 氏（静岡大学准教授）

演 題：『「トラブルに気をつけよう！」じゃ不十分!!』

～「ジブンゴト」として考えるネットトラブル～

イ 社会教育委員との懇談会

日 時：平成31年 2 月22日（金） 定例会終了後（午後 3 時頃を予定）

場 所：掛川市役所南館 教育委員会室

内 容：教育委員会から社会教育委員へ諮問されたテーマの提言について

ウ 教育委員会臨時会

日 時：平成31年 3 月 1 日（金） 午後 4 時30分（予定）

場 所：掛川市役所南館 教育委員会室

7 閉 会

教育長：教育委員会 1 月定例会を閉会する。